

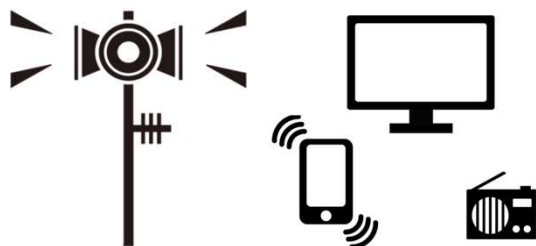
弾道ミサイル落下時は 爆風や破片などから身を守るための 「避難行動」をとしましょう

弾道ミサイルは、発射からわずか**10分もしないうちに**日本に到達する可能性があります！

もしも、日本に飛来する可能性があったら・・・

国民の皆様へ**Jアラート**を通してあらゆる手段で、**緊急情報**が瞬時に伝達されます！

防災行政無線や携帯電話など



Jアラートのメッセージ例

ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射されたものとみられます。建物の中、又は地下に避難して下さい。

直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが、●時●分頃、●●県周辺に落下するものとみられます。直ちに避難してください。



メッセージが聞こえたら、**落ち着いて、直ちに避難行動を！**

屋外にいる場合

近くの建物の中
(できれば頑丈な建物)
または **地下へ**



建物がない場合

物陰に身を隠す
または
地面に伏せ頭部を守る



屋内にいる場合

窓から離れる
または
窓がない部屋へ



車内にいる場合

車から降りて
状況に応じた
避難行動を



もしも、ミサイルが
近くに落下したら？

屋外にいる
場合

口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ
密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

屋内にいる
場合

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を
密閉する。

Jアラートが流れた後に
避難を始めても手遅れでしょう？

避難行動にかけられる時間は限られたものですが、それでも、近くの建物の中や地下へ避難する、物陰に身を隠すなど、わずかな時間でもできることはあります。

近所には、丈夫な建物も地下もなく
避難できる場所がありません

横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、木造住宅へ避難するだけでも、避難行動を取らない場合と比べて被害を軽減できる可能性が高まります。

地面に伏せる、頭部を守る、それでミサイル攻撃から身を守れるとは思えません

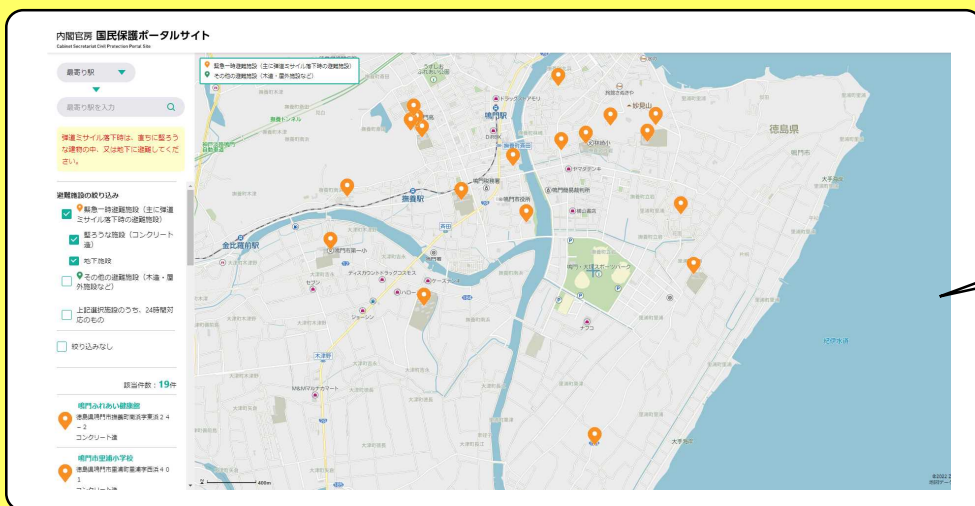
横(水平)方向に広がる爆風や飛散する破片等に対して身体の衝突面を極力減らすことが重要なので、避難行動を取らない場合と比べれば被害を軽減できる可能性を高めることができます。

避難したところで、弾道ミサイルが
直撃したら何をやっても無意味では？

弾道ミサイルによる被害の程度は、その威力などによりさまざまであり一概には言えませんが、地下への避難などの適切な避難行動をとることで、避難行動をとらない場合と比べて被害を軽減できる可能性を高めることができます。

弾道ミサイル落下時の避難先

弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を軽減するための一時的な避難先として、**コンクリート造りの堅ろうな建築物や地下施設(緊急一時避難施設)**の指定を推進しております。弾道ミサイル落下時、お近くに緊急一時避難施設がある場合は、そちらへ避難してください。



国民保護ポータルサイトでは、緊急一時避難施設を掲載しており、位置情報から、現在地付近の避難施設を地図情報で検索できます！

お近くの緊急一時避難施設を確認しておきましょう！



内閣官房国民保護ポータルサイト
<https://www.areamarker.com/kokuminhogo/map>

正確かつ迅速な情報収集に努めてください！

○国民保護サイレン音を聞いてみましょう。



内閣官房 国民保護ポータルサイト
国民保護に係る警報のサイレン音
※このサイレン音を複製し、又は録音するなどして、みだりに吹鳴することを禁じます。

○ミサイル落下時は、こちらから政府の対応状況をご覧になれます。



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/



X (旧Twitter) アカウント
首相官邸災害・危機管理情報
@Kantei_Saigai